

タブレットを使って作った「安全安心マップ」で危険を再確認!!

警察署長さんにお話を聞いたよ

荒川警察署長の坂本さんが第九峡田小学校を訪問。犯罪や事故から身を守る方法を教えてくださいました。



子どもが被害に遭う事件は、全国で1年間に2万件以上、荒川警察署の管内でも毎年10~20件発生しています。時間は午後2時~6時が多く「学校から帰って、遊びや塾に行っている時間が一番危ない」と坂本さんは教えてくださいました。

犯罪の内容は、暴力を受けてけがをする事件や、体を触られる事件、自転車やゲーム機を盗まれる事件が多いそうです。坂本さんは、こうした犯罪から身を守るためのさまざまな注意事項をみんながタブレットで作った「安全安心マップ」を使って紹介し、最後に「少しでも怖い思いをしたら、必ず家の人や先生に伝えてください。大人に伝えることで、犯罪を未然に防ぐことができます」と付け加えました。坂本さんの分かりやすいお話に、みんなも安全への心構えを新たにしていました。



坂本さんは、みんなが作った「安全安心マップ」を使って「大通りは人も車も多くて危ないね」と分かりやすく説明

「エレベーターでは、すぐ操作ボタンが押せる位置で、壁に背を向けて立つのが安全。知らない人と二人だけで乗らないように」と坂本さん



「犯罪から身を守るための(い)か(の)お(す)し(の)知(て)る(か)な?」との問いかけには全員が「知(っ)て(る)ー!」と大きな声

安全に過ごすための冬休みの約束

- 一人で家にいる時** 誰も居ない時に玄関チャイムが鳴ったら、必ず誰か確認して、知らない人の場合は絶対にドアを開けないようにしましょう。
- 出かける時** どこへ何をしに行くのか、何時に帰るかを、家の人に伝えてから出かけましょう。冬は日が暮れるのが早いので、帰りが遅くなったなら入通りが多い道をなるべく通らしましょう。



荒川警察署 前署長 現・警察庁生活安全企画課 坂本俊介さん

*取材は11月2日(水)に行われました

街の中で危険な場所・安全な場所を 確認しよう!

犯罪や事故が起こりやすいのはどんな場所でしょうか? 第九峡田小学校5年生のジュニア記者4名が、荒川警察署の方と街の安全パトロールを行いました。



注意! 外から見えない暗い茂みには入らない

ジュニア記者がいつも遊んでいる場所にも、よく見ると危険なポイントがありました。大きな木の影や、低い木がたくさん生えている茂みは外から見えにくくなっています。佐藤さんは「悪い人にこういう所に連れ込まれると、まわりの人に気づかれないのでとても危険です。茂みに入って遊ばないようにね」と教えてくださいました。



田島千那都さん
何気ない場所にも危険なポイントがあったのね!



どこにでもある茂みですが、中に入ると立っていても体がほとんど見えません



茂みの中に座ってしまうと、外からはまったく見えなくなってしまう
みんな気をつけて あっくん

安全! 安全安心パトロールカーが通学路の安全を守ってくれる

青色灯をつけた安全安心パトロールカーを発見。区内では、3台の安全安心パトロールカーが通学路や公園、駅前、繁華街を巡回して防犯活動を行っています。午後1時から翌日の午前5時まで、365日街の安全を守っています。



巡回中に怪しい人や迷惑行為などを見つけた場合、すぐに警察署へ連絡。犯罪防止に役立っています



路地などの狭い場所も小さな車体を活かしてうまく巡回しています



五味正則くん
毎日僕たちを見守ってくれているんだ

荒川警察署生活安全課少佐の佐藤さんの案内で第九峡田小学校を出発したジュニア記者。どんな場所が危険なのか? 実際に歩きながら見てまわりました。いつも見慣れている場所なので、どこが危険なのかすぐに分かれません。そこで佐藤さんは「悪いことをする人は、人に見つかりにくい場所を選ぶので、外から見えない場所や暗い場所が危険なんです。どこにあるかな?」と言うと、ジュニア記者は「木が多くて暗い場所は危ないね」「ここは防犯カメラがあった!」と、危険な場所と安全な場所を次々と見つけていきます。

さらに狭い路地の交差点は、見通しが悪く交通事故の危険が高いことも実感。身近な場所にも危険が隠れていることを学びました。場所について家の人と話し合い、犯罪や事故に遭わないように注意しましょう。

冬は早く暗くなるから注意してね!
すみちゃん

安全! いろいろな場所でみんなの安全を見守る「防犯カメラ」



丸い形の防犯カメラは、どこを撮影しているのかわかりにくいので、犯罪を防ぐ効果が高いそうです

区や町会では、通学路や公園などに防犯カメラの設置を進めています。安全パトロールをしていたジュニア記者もあちこちで防犯カメラを発見。「こんなところにもあったんだ!」と驚きの声をあげていました。佐藤さんは「防犯カメラがあると悪い人が近づきにくいから、防犯カメラがある場所は安心の目安だよ」と教えてくださいました。



注意! 見通しの悪い路地では交通事故に注意

区内にたくさんある狭い路地。特に路地と路地の交差点は、信号もなく、見通しも悪いので事故が起こりやすい場所です。交差点に少しずつ近づいてみたジュニア記者は「ここまで来ても、向こうが見えないよ」「ぶつかっちゃうよ」と、路地の交差点が危険なことを学びました。

「このあたりは街灯が少ないね」と佐藤さん。「暗い路地は危険だから、夜はなるべく通らないようにね」と教えてくださいました



「路地が複雑に交差している場所は、向こうから自転車や自動車がかかるかもしれないと思って止まってね」



五差路の交差点、近くには踏切もあります。多くの人や自動車、自転車が行き交うので、一時停止して左右の安全を確認してから渡りましょう



中島千那都くん
自転車でのスピードの出し過ぎにも気をつけよう

お詫びと訂正
第104号2面「銭湯のイベントに出かけよう」「ちかかわ家族の日 親子ふれあい入浴」の記事に誤りがありました。訂正:11月19日は、入浴券を持参すると親子の入浴料が無料になります。誤:毎月第3土曜(11月は19日、12月は17日)は、入浴券を持参すると親子の入浴料が無料になります。問合せ 子育て支援課 内線3811

懐かしいあの日あの時
おち(お)で(し)し(ん)かん(かん)
思い出写真館
No.35
ちかかわ区報 Jr. ちかかわ区報 Jr. ちかかわ区報 Jr.
昭和32年ごろの交通安全運動
昭和32年ごろの荒川警察署前(明治通り)の写真です。全国交通安全運動期間中で、警察署の方が車道に出て交通整理を行っています。明治通りのような交通量が多い場所も警察の方のおかげで安心して通行できます。
写真右にはロータリーがあり、交通量が多いことがわかります